

開示事項

【利益相反関係の可能性について】

大和証券は、このレポートに記載された会社に対し、投資銀行業務に係るサービスの提供、その他の取引等を行なっている、または行なう場合があります。そのような場合には、大和証券に利益相反が生じる可能性があります。

【当社及び大和証券グループについて】

大和証券は、(株)大和証券グループ本社の子会社です。

【保有株式等について】

大和証券は、このレポートに記載された会社が発行する株券等を保有し、売買し、または今後売買することがあります。大和証券グループが、株式等を合計5%超保有しているとして大量保有報告を行なっている会社は以下の通りです。(2021年4月15日現在)

サンケイリアルエステート投資法人(2972) サムティ(3244) ファンドクリエーショングループ(3266) アドバンス・レジデンス投資法人(3269) ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人(3278) 日本リート投資法人(3296) ヘルスケア&メディカル投資法人(3455) サムティ・レジデンシャル投資法人(3459) 三井不動産ロジスティクスパーク投資法人(3471) ティーケーピー(3479) 三菱地所物流リート投資法人(3481) CREロジスティクスファンド投資法人(3487) ザイマックス・リート投資法人(3488) プイキューブ(3681) 日本一ソフトウェア(3851) データセクション(3905) ラサ工業(4022) ENECHANGE(4169) 第一工業製薬(4461) 東邦亜鉛(5707) イトクロ(6049) ヒューマン・アソシエイツ・ホールディングス(6575) TDK(6762) アドバンテスト(6857) IMAGICA GROUP(6879) 太陽誘電(6976) アストマックス(7162) GMOフィナンシャルホールディングス(7177) クレディセゾン(8253) マネーパートナーズグループ(8732) ジャパンリアルエステイト投資法人(8952) ケネディクス・オフィス投資法人(8972) 大和証券オフィス投資法人(8976) 大和証券リビング投資法人(8986) ジャパンエクセレント投資法人(8987) 帝国ホテル(9708) ファーストリテイリング(9983) (銘柄コード順)

【主幹事を担当した会社について】

大和証券は、2020年5月以降下記の銘柄に関する募集・売出し(普通社債を除く)にあたり主幹事会社を担当しています。

雪国まいたけ(1375) 大豊建設(1822) E・Jホールディングス(2153) アサヒグループホールディングス(2502) SOSiLA物流リート投資法人(2979) 日本アコモデーションファンド投資法人(3226) 産業ファンド投資法人(3249) ヒューリックリート投資法人(3295) ケネディクス商業リート投資法人(3453) 三井不動産ロジスティクスパーク投資法人(3471) 三菱地所物流リート投資法人(3481) 伊藤忠アドバンス・ロジスティクス投資法人(3493) GMOペパボ(3633) スタメン(4019) GMOフィナンシャルゲート(4051) Sun Asterisk(4053) ココペリ(4167) ヤプリー(4168) ココナラ(4176) ierp(4177) タキロンシーアイ(4215) 恵和(4251) BASE(4477) マクアケ(4479) コマースOneホールディングス(4496) 早稲田アカデミー(4718) モーニングスター(4765) アクシーシア(4936) テスホールディングス(5074) SANEI(6230) アンビスホールディングス(7071) ウェルснаビ(7342) グッドパッチ(7351) Retty(7356) ポピンズホールディングス(7358) 日本ビルファンド投資法人(8951) 大和証券リビング投資法人(8986) 日本航空(9201) ソフトバンク株式会社(9434) 株式会社学研ホールディングス(9470) アイ・エス・ピー(9702) (銘柄コード順)

【個別銘柄に関するその他の開示事項】

1) 2016年4月26日、大和証券(以下、当社)及び当社の親会社である株式会社大和証券グループ本社(以下、大和証券グループ本社)とGMOフィナンシャルホールディングス株式会社(以下、GMOフィナンシャルHD)及び同社子会社のGMOクリック証券株式会社(以下、GMOクリック証券)は、4社の間で、業務提携に関する基本合意書を締結しました。

大和証券グループ本社は、GMOフィナンシャルHD株式の発行済株式総数の約5.3%を保有しています(2020年12月末時点)が、大和証券グループ本社は、業務提携の進捗および成果等を踏まえ、将来的にはGMOフィナンシャルHD株式を本件取得との合計で発行済株式総数の20%を目途に追加取得する可能性があります。

2) 下記の不動産投資信託の資産運用会社である大和リアル・エステート・アセット・マネジメント株式会社は、大和証券グループ本社の子会社です。大和証券オフィス投資法人(8976)、大和証券リビング投資法人(8986)。大和証券オフィス投資法人は2021年3月8日付で株式会社大和証券グループ本社の連結子会社となりました。

3) サムティ・レジデンシャル投資法人は2019年9月10日付で株式会社大和証券グループ本社の連結子会社となりました。

4) 株式会社大和証券グループ本社は、2019年5月30日付でサムティ株式会社と資本業務提携契約を締結し、2020年11月30日時点でサムティ株式会社の発行済株式総数の17.19%を保有しています。

5) 大和証券グループ本社とクレディセゾンは、2019年9月5日付で資本業務提携契約を締結しました。大和証券グループ本社は、クレディセゾンの普通株式について、2020年3月31日現在の発行済株式総数(自己株式を除く)の5.15%を保有しております。

【(株)大和証券グループ本社の現地法人等が主幹事等を担当した会社について】

(株)大和証券グループ本社の現地法人等(*)は、2020年5月以降下記の銘柄に関する募集・売出し(普通社債を除く)にあたり主幹事会社等を担当しています。

Smoores International Holdings Limited (6969 HK), New Horizon Health Limited (6606 HK), Bairong Inc. (6608 HK)

*ここでの現地法人等とは以下の1つまたは複数を指します。

- ・大和証券キャピタル・マーケッツ香港リミテッド
- ・大和証券キャピタル・マーケッツ・オーストラリア・リミテッド
- ・大和証券キャピタル・マーケッツ・カンパニー・リミテッド
- ・大和証券キャピタル・マーケッツ・シンガポール・リミテッド
- ・大和証券キャピタル・マーケッツ・インドネシア・プライベート・リミテッド
- ・大和証券キャピタル・マーケッツ韓国リミテッド